

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62
JIROZAEMON ITO
MATSUZAKAYA DEPT STORE
MINAMIOTSU-DORI, NAKA-KU, NAGOYA, JAPAN



NO. 11. (MAR. 15, 1956)

第十一信 (昭和31年3月15日)

第六十二区ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

御参考

国際ロータリー 第62区ガバナー

伊藤次郎大南門

DISTRICT ASSEMBLY

on April 14 & 15 at Shizuoka Hotel

○次期役員の選出と報告

1956~57年度ノ新会長・新幹事ノ御氏名ハ所定ノ用紙 (DATA FOR 1956-57 OFFICIAL DIRECTORY) ニ記入ノ上、R.I.本部及ビ当ガバナー宛御報告サレマシタカ?

先月ノガバナー月信 (P.2) デ御依頼シタ地区協議会用紹介名簿ノ内容ヲ同封用紙ニ御記入ノ上、新会長・新幹事ノ写真ヲ添エテ折返シ至急御送附下サイ、

○地区協議会に100%の御出席を

次期会長・幹事ハ地区協議会ニ出席スル義務ガアリ、代人ノ参加ハ認メラレマセン。已ムヲ得ズ欠席サレル場合ハ、ソノ理由をR.I.本部 (写シラ当ガバナー) 宛必ズ御報告ノコト。

欠席ノ会長・幹事ノ為ニ改メテ特別ノ協議会ヲ設ケナイデ済ム様、全員ノ御出席ヲ切望シテ已ミマセン。

DEVELOP OUR RESOURCES OUR AIMS for 1955-56

○ 地区協議会に関して
(Re District Assembly)

第62区として初の地区協議会は各クラブからの出席者が参加し易い様に62区の中央部に位置する静岡で開催することにしました。又プログラムも皆さんの御便宜を計つて第一日を正后から開始し、第二日目は午後成る可く早く散会出来る様に考慮してあります。次期年度の会長・幹事の出席は必須ですが、四大奉仕部門の各委員長も万障繰合せて御参集下さる様御取扱い願います。

R.I.本部から次年度会長・幹事の為に“Mr. President : 1956-'57 is Your Year” (1956~57年度は貴殿の年です) なるリーフレットが送られて参ります。又四大奉仕部門の氏名・住所は所定の用紙 (Request for special mailings to Committee chairmen) に依つてR.I.本部に報告すれば、夫々に必要なパンフレットが送附される筈です。之等の文献は次期役員が本年七月正式就任の前に予め研究して置くべきものでありますが、出来るだけ地区協議会出席前に目を通しておかれる様希望します。

プログラムその他詳細の御案内は近日中にホストクラブの静岡R.C.から届くものと存じますが、何卒協議会の重要性を認識されて御協力賜ります様重ねて御願い致します。

○ フランク・E・スペイン氏 寄附金使途に関する提案 (Please suggest again on how to utilize Personal Gift Donation from Frank E. Spain)

ガバナー月信 (No. 8) で御依頼申し上げたフランクさんの個人寄附金壹万円の使途に関し、その後各クラブから何等御提案がありませんので、地区協議会の前に今一度御尋ね致します。例えば小松60区ガバナーはフランクの抛金壹万円に同地区から同額をプラスして貳万円の基金を設け、毎年各クラブを通じて高校学校学生から一定の題に対する懸賞論

文を募集し、地区委員の審査に依つて受賞作品を選定し、年金4,000円を毎年の地区大会会場に於て1等2,000円1名、2等1,000円1名、3等500円2名の割合で夫々に賞金を授与したら如何と言つておられます。この場合懸賞論文の代りに英文コンテスト、フォト・コンテスト或は絵画コンクール等をもつてくれば、作品内容は其儘“Rotarian”*を通じ広く海外に紹介される便宜が考えられます。或は又英文スピーチコンクール、音楽コンクール等でもよい訳です。以上の様に必ずしも青少年を対象とした方法でなくても、広く国際奉仕の面でより有効且つ適切な表彰方法がありましたら、それでも結構です。

この事業は次年度のクラブ活動に於て取上げられるべき計画の一でありますから、丁度新役員一同相会する地区協議会という絶好の機会をかりて、審議し決定致し度いと存じます。どうか各クラブにおかれましては最も良いと思はれる具体的方法を御取決めの上、協議会に出席される適当な方を通じて御提案下さいます様、この誌上をかりまして改めて御願申し上げます。地区協議会前に (出来得れば本月中に) 貴クラブの御意見を予め御通知頂ければ、尙一層好都合であります。

○ ロータリー創立51周年記念日を祝して
(Commemoration of the 51 st Anniversary of Rotary Foundation)

去る2月23日のロータリー創立51周年を記念して各クラブでは夫々有意義なプログラムを持たれたことと思います。岡崎R.C.では例会終了後在岡崎の新聞社関係の出席を得て、ロータリーに関する座談会を開かれました。「ロータリー記念日を迎えて」と題し掲載された新聞切抜 (会員松井君と東海新聞社々長との対談) が送附されて参りましたので、早速R.I.本部へも送つておきました。甲府R.C.でも一般情報委会主催で報道関係者との懇談会を行い、次のプログラムに基き活発な質疑応答が行われ極めて有意義な会合でありまし

た由。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. ロータリーの歴史 | 幹事説明 |
| 2. ロータリーの目的 | 会長説明 |
| 3. 甲府R.C.の現況 | 副幹事説明 |
| 4. 質疑応答 | 委員長始め関係
者参加 |

名古屋R.C.では2月25日の例会の席上をかりて特にガバナーの挨拶を求められました。又松坂R.C.では創立記念日を祝して乾盃並にお菓子を配る等、ローカルニュースの一端を御紹介申し上げ今後共尙一層ロータリー理想実現に向い決意を新に致し度いと存じます。

○ ロータリー奨学生決定

(Rotary Foundation Fellowship
awarded to Toshio YOSHIMURA)

当第62区から推薦申し上げた横浜関東学院学生吉村俊夫君が首尾よくロータリー奨学生の資格を承認されました。去る2月23日の記念すべき日にこの御慶びを伝達し御祝い申し上げることが出来ましたことはガバナーにとりましてこの上もない喜びでした。

昨年末各クラブから御推薦を頂きました候補者は何れも優秀な青年男女の方許りでしたので、12月8日名古屋に御参集願ひR.I.の規定に基き柳瀬・勝沼・佐伯・ステグマイヤーの地区委員諸氏と共に慎重な銓衡を致しました結果をR.I.本部に報告致して置きました処、横浜R.C.推薦の吉村俊男君が決定承認された旨通知が参つたのであります。この誌上をかりまして優秀な候補者を御推薦下さいまして御協力を賜りました各クラブに対し改めて深甚なる謝意を表する次第です。

吉村俊男君は1956～57年度留学生の一人として32ヶ国より選ばれた128名（内男子93名、女子35名）の奨学生と共に、北米に留学されることになっております。同君は北海道小樽の高等学校の出身で関東学院・経済学部を卒業後、ジャーナリトとして身を立てる為更に国際経済学を専攻し度いというのが留学目的です。在学中日本国際学生協会の横浜支部長

を務められ、同協会の名誉総裁・高松宮殿下からも御推薦状を頂いております。日本からはもう一人60区を代表して東京R.C.推薦の神野安子嬢が渡米されますが、いづれも目下留学すべき大学の入学手続を進めておられますから、近く決定をみるものと思います。

因にロータリー奨学生の留学資金は一人当たり平均弗2,500（90万円）の割当て総額30万弗（1千80万円）の予算が計上されております。1947年にこの制度が創設されて以来、61ヶ国から833人の青年子女が留学しており、之に充てられた費用は弗2,000,000（7億2千万円）の巨額に達しております。

○ 会員増加の大勢

(Membership Increase)

第62区は出席率に於て優秀な実績を挙げて参りましたが、会員増加の状況は如何かと申しますと、去る12月31日現在のANZAO (Australia, New Zealand, South Africa and Other Places) 及びASIA区域の24クラブの数字をみますと、当地区は量的にも異常な伸展を遂げていることが窺はれ御同慶に堪えません。即ち

- (1) 本期当初の会員数に比較した12月末現在の会員増加は第60区が214名で第1位、第62区が166名で第2位となつております。増加率の点では逆に当地区12.7%の方が60区10.5%を凌駕しております。
- (2) 会員増加の要因となつたクラブ数の増加も、60区の7クラブ新設につぎ、当地区の5クラブ新設は第2位となつております。増加率は60区14.6%、当地区14.7%と之亦好成績であります。

昨年度の50周年記念事業の一である会員増加10%以上という目標に対する前任者の御努力が今日実を結んだ訳であります。各クラブの現役員各位の絶大なる御協力に対しても衷心より感謝申し上げます。

国勢調査の結果最近の各都市人口統計が発表されましたので、本地区に於けるロータリアンが各クラブ所在都市の人口に占める割合を調べてみました。次に示す数字は都市人口何名につき一人のロータリアンが存在するかという構成比率ですから、他の都市に於けるロータリークラブの会員の割合と比較することが出来ます。貴クラブが今後「吾等の資源開発」というベーカー会長の目的の第一手段である「ロータリアンの増加」(Making more Rotarians)を達成する為に参考資料として御活用下さい。

クラブ名		都市人口 (A)	会員数 (B)	割合 $\left(\frac{A}{B}\right)$
礪波	波	36,377	28	1,299
津島	島	38,672	27	1,432
熱海	海	39,812	25	1,592
桑名	名	58,899	36	1,636
上野	野	62,355	35	1,782
高山	山	49,708	26	1,912
刈谷	谷	52,470	27	1,943
小松	松	72,378	36	2,011
尾西	西	44,286	20	2,214
蒲郡	郡	51,900	23	2,257
半田	田	67,827	30	2,261
魚津	津	46,843	20	2,342
吉原	原	73,473	31	2,370
七尾	尾	50,698	21	2,414
松坂	坂	93,573	38	2,462
大垣	垣	94,128	36	2,615
沼津	津	129,287	46	2,811
伊勢	勢	106,754	35	3,050
清水	水	97,223	31	3,136
高岡	岡	126,586	37	3,421
富山	山	131,531	35	3,758
小田	田	170,495	45	3,789
小金	金	113,099	29	3,900
四日市	市	277,283	71	3,905
甲府	府	170,602	43	3,967
藤沢	沢	154,494	37	4,176
岡崎	崎	109,101	26	4,196
豊橋	橋	155,902	36	4,331
一宮	宮	202,985	44	4,613
岐阜	岐	150,025	33	4,758
浜松	松	259,047	45	5,757
静岡	岡	268,792	42	6,400
横須賀	賀	295,172	40	6,559
名古屋	屋	279,132	42	6,646
名古屋	西	1,336,780	109	8,515
名古屋	浜		48	
横浜	東	1,143,687	86	10,032
横川	崎		28	
川崎	崎	445,520	44	10,125

○ 伊東クラブ紹介 (New Club born in City Ito)

その後のクラブ新設の動きは極めて活発な展開を示しており、伊東クラブは去る3月5日附でR.I.本部より正式承認の通知を受けましたので、クラブ数は丁度40となりました。又ロータリークラブのない本地区唯一の長野県に漸く設立の機運熟し、松本市に於ては盛田氏の御骨折により来る4月草々新クラブが結成される運びとなりました。又岐阜県でも美濃太田と多治見の両市に夫々山崎氏と村上氏の御世話に依り着々準備が進められております。

伊東ロータリークラブ設立に際しましては、スポンサークラブ沼津R.C.各位の御尽力は勿論の事乍ら、チャーターナイトを済ませた許りの熱海R.C.が非常な熱意を以て御後援されましたことに対し深甚なる敬意を表するものであります。今後共伊東クラブの育成発展の為に、沼津・熱海両クラブの尙一層の御指導を御願してやみません。新クラブ誕生を祝して伊東R.C.の概要を御紹介申し上げます。

創立月日 : 1956年1月24日

承認月日 : 1956年3月5日

チャーターメンバー : 24名

スポンサークラブ : 沼津R.C. 熱海R.C.

特別代表 : 岡野豪夫

会長 : 南雲卯伯

幹事 : 鈴木計夫

例会日、場所 : 毎週火曜日 (12.30~13.30) 於ハシモト喫茶店

事務所 : 伊東市松原178 ハシモト
(電話 : 伊東 3456)

○ 三重県合同インターシティフオラム (Intercity Forum at City Tsu)

3月2日津市東洋軒に於て三重県下6クラブから80名の多数参加を得て開かれたインターシティ・フオラムは、午後1時から7時迄長時間に至り而も充実した内容を以て成功裡に

終了致しました。之偏にホストクラブを引受けられた津R.C.の御尽力とフオラムリーダー柳瀬前ガバナーの適切なる御指導並に來臨の柏原孫左衛門氏の御後援の賜と厚く御礼申し上げます。

静岡県下のインターシテイ・フオラムは3月13日（火）清水市港ホテルに於て、例会終了後午後6時半迄（晚餐1時間）、神奈川県下インターシテイ・フオラム（甲府R.C.を含む）は3月30日（金）横須賀商工会議所に於て、例会終了後午後7時迄（晚餐1時間、於大黒屋）夫々開催される事に決定しております。又北陸三県下のインターシテイ・フオラムも4月21日（土）高岡市で開かれる予定ですから、本年のインターシテイ・フオラムは之を以て一通り終了する訳であります。

名古屋に於ても同様でありましたが、津のインターシテイ・フオラムに列席して感じた点を申し上げますと

- (1) 各部門担当者が討議の前に、自己の所属クラブの単なる経験実例丈けを紹介し之を以て司会のトピックとされる例が多いが、之は既にガバナー公式訪問時のクラブアSEMBリーで検討済ではなからうか。
- (2) 本年は特にR.I.から正式に委嘱された**バストガバナー**が全プログラムの**フオラムリーダー**として参劃する立前をとっているから、バストガバナーの経験と智識を今一段と活用する為、出来る丈け時間を参会者の一般討議に充てては如何？

其他 One-day Institute の様に或る部門に重点を置く**特殊のフオラム**（ガバナー月信No.8、P.2参照）を交互に計画することも考えられます。以上今後のインターシテイフオラムの運営に関し何等かの御参考になれば幸いです。

○ **フィラデルフィアに於ける国際大会**
(International Convention in Philadelphia)
既に各クラブの御手許に届いております

フィラデルフィア大会のプログラム案内によりますと、ベーカー会長は大会に対する期待を次の様に述べておられます。

「250年前“友愛”というギリシヤ語をとつて命名されたフィラデルフィアは平和を愛好する人々のメッカでありました。この“友愛”の都市で6月3日から7日迄第47回の年次国際大会が開催されます。ロータリーの主目的の一である“理解と平和と善意 (Good will)”を増進する為に世界の六つの大陸から各国のロータリアンが参集することは、今日誠に意義深いものがありましょう。」

シカゴの大会でも人気がありました非公式討論に依るグループ別アSEMBリーが今回も計画されております。例えばクラブ会長・幹事グループ、クラブ会報編輯者別グループ、ソングリーダー別グループ、一般の方々の為に「ロータリーと地域社会」に関する研究グループ等があります。又職業分類別に依るグループ・アSEMBリーを夫々の職業に關聯のある場所で開く様計画しております。世界各国の代表的職業人であるロータリアンと膝を交えて共通の問題に就て意見を交換することは又とない機会です。

御承知の通りフィラデルフィアはかの有名な合衆国独立宣言が採択され、ベンジャミン・フランクリンを生んだ歴史的な都市であり、而も造船・製油・電気工業・製鋼・飛行機工業等の近代産業都市でもあります。又世界的なフィラデルフィア交響樂團をもつ芸術の都でもあります。

大会に出席せんとするロータリアンは海外旅行の手續、ホテルの予約申込等成る可く早目に済まされる必要があります。ホテルの予約申込書はガバナー事務所にもありますから、精々御利用あらんことを。

尙R.I.本部より各クラブに送附されました**委任状**（白色カード）には会長・幹事兩人御署名の上御忘れなくガバナー迄御送り願います（青色カードはクラブ保存用です）。之に

関しては今一度ガバナー月信No.10 (P.4) を御参照下さい。

○ ニュース3月号より (From NEWS No.9)

(1) Rotary Today

南アフリカ Swaziland とニューギニアの二ヶ国に夫々新クラブが誕生致しました。世界ロータリーの大勢は2月28日現在

国ノ数： 96ヶ国

R.C.ノ数： 8,950

会 員 数： 425,000

(2) クラブ・アセンブリー

新年度の役員決定後に今一度クラブ・アセンブリーを開いて、本年度に残された課題と新年度草々に着手すべき計画に就て御協議下さい。

(3) 各委員長宛の資料

“Timely Tips” (各委員長宛)

“Rotary Birthday Library” (国際奉仕委員長宛)

“Clipsheet” (プログラム委員長宛)

が夫々R.I.本部より送附されております。尙職業奉仕プログラムの参考の為に“*For the Sake of Honor*” (Paper No.514) という文献が出来上りましたから、必要なクラブはR.I.本部へ御請求の上、職業奉仕の面で模範となる人を表彰する際の参考資料として御活用下さい。

○ ロータリー財団奨学資金寄附

(Contribution to the Rotary Foundation Fund)

R. C.	拠 金 額	追加分	@ 10弗
藤 沢	14,400	4人分	¥3,600
名古屋西	25,200	7人分	〃

ロータリーファウンデーション資金の募集は初め 200 万弗を目標として開始されましたが、その額はすでに1948~49年度に達成され、今日基金は 426 万弗に達しております。新入

会員からは各10弗の献金が続けられていると同時に現在では世界のロータリアン各自が毎年1弗ずつ寄附する計画が進められております。これが世界的に実施されれば各地区からの奨学生は一年おきでなく毎年一名ずつ選ばれる事になります。我が62区でもすでに多数のロータリアンがこの運動に参加してありますが、早く毎年奨学生を送る事が出来るよう地区全体の御協力をお願い致します。

○ 公式訪問 (Official Visit to Clubs)

3月 は新設クラブの第一陣として尾西R.C.を19日(月)に御伺い致します。4月 は21日(土)に高岡R.C.の御世話に依り北陸三県インターシティ・フォーラムが開催されますので、その前後に小松・礪波・七尾の3クラブを順次訪問致し度いと存じます。従来通り1日でアセンブリーと例会訪問を済ます予定ですから、各クラブ共例会時間を夕食時に繰下げて頂きたく、又日程の都合上特に小松R.C.は例会日の御変更を御願します。

クラブ名	クラブ協議会	例 会 出 席
小 松	4月20日(金)午後	同日夕方
(高 岡	4月21日(土)午後	インターシティ・フォーラム)
礪 波	4月23日(月)午後	同日夕方
七 尾	4月24日(火)午後	同日夕方

新クラブに対してはガバナー及びR.I.本部宛の英文クラブ活動報告書を特に四枚御送り申し上げますから、余備の一枚に丈け原案を御記入置き下さい。当日その原稿を拝見させて頂き訂正する所がありましたら御修正の上、改めて正式に三部タイプされた方がよいと思います。尙序年ら小松R.C.のチャーター・ナイトは5月13日(日)に決定しております。礪波・七尾の両クラブも出来る丈け13日前後にチャーターナイトを御計画頂けたらと思います。遠方からのロータリアンも比較的参加し易くお互に好都合ではないでしょうか。御一考願えれば幸甚であります。

第62区1956年2月分出席率表

今月 順位	クラブ名	例会数	会員数	対期初 増 減	出席率
1	岡 崎	5	36	+ 1	100%
2	豊 橋	4	44	+ 1	100
3	川 崎	4	43	+ 1	100
4	横 須 賀	4	42	+ 2	100
5	高 岡	4	35	+ 2	100
6	横 浜 東	4	30	+ 3	100
7	津 島	4	27	+ 4	100
8	一 宮	4	33	=	99.2
9	蒲 郡	4	23	=	97.8
10	藤 沢	5	27	+ 2	97.8
11	沼 津	4	46	- 1	96.7
12	伊 勢	4	30	- 3	96.7
13	富 山	4	44	+ 1	96.1
14	四 日 市	4	52	+ 9	96.0
15	礪 波	4	28	+28	94.6
16	名 古 屋	4	109	- 1	94.4
17	清 水	4	35	- 3	94.3
18	名古屋西	4	47	+ 3	94.1
19	熱 海	4	25	+ 3	94.0
20	浜 松	4	43	+ 4	93.0

今月 順位	クラブ名	例会数	会員数	対期初 増 減	出席率
.....平均出席率.....					92.47
21	小 田 原	4	29	- 2	92.2
22	半 田	4	29	- 2	92.2
23	上 野	4	35	+ 5	92.1
24	岐 阜	4	44	- 1	92.1
25	松 阪	5	38	+ 4	91.5
26	大 垣	5	36	+ 3	91.1
27	桑 名	4	36	+ 3	90.9
28	金 沢	5	70	+12	90.6
29	甲 府	5	37	+ 5	90.5
30	横 浜	4	90	+ 9	90.4
31	刈 谷	4	27	- 1	89.8
32	尾 西	4	20	+20	88.8
33	津	4	35	+ 1	88.6
34	静 岡	4	48	+ 3	86.5
35	七 尾	4	21	+21	84.5
36	吉 原	4	31	+ 7	83.9
37	高 山	4	27	+27	83.7
38	魚 津	4	20	=	80.0
39	小 松	4	36	+36	62.5
合 計		—	1,508	202	92.47%

(附記) : DATA for 1556-57 OFFICIAL DIRECTORY 入手のクラブ

七尾・静岡・横浜東・高山・魚津・金沢・名古屋・富山・小松・川崎・横浜・高岡
名古屋西・松坂・津島・伊勢・沼津・甲府・一宮・岡崎—20R. C.

: CREDENTIAL CERTIFICATE (委任状入手のクラブ)

金沢・桑名・岡崎・清水・豊橋・上野・藤沢・高岡—8 R. C.のみ

— 以上3月15日現在 —

DEVELOP OUR RESOURCES OUR AIMS for 1955-56

BIOGRAPHICAL DATA
(経歴紹介名簿)

クラブ名: _____

例会場: _____
例会日 (_____ 曜日)

予定事務所(住所): _____
電話番号 (_____)

銀行振込先(住所): _____
普通預金口座 (_____ 銀行)

	会 長	幹 事
フリガナ 姓 名 (年 齢)		
職 業 分 類		
勤 務 先 (役 名)		
現 住 所 勤務先(電話) 自 宅(電話)		
他 ノ 関 係 会 社 又 ハ 団 体 名		
趣 味		
略 歴		
其 ノ 他 掲 載 希 望 事 項		

新会長・幹事の肖像写真(ロータリーの友6月号 — 第62区次期会長・幹事として奉仕する人々 — 参照)
各一葉ヲ添エテ折返シ至急御提出願イマスノ 「ロータリーの友」宛の分と重複し恐縮に存じます。